

令和4年度事業報告

一般社団法人埼玉労働基準協会連合会(以下「連合会」という。)の使命は、県内すべての事業場において取り組まれる労務管理、労働安全衛生管理の適正な推進と管理水準の向上をめざした支援事業を展開することであると考え、各種技能講習、研修等の事業をはじめ、労働災害防止・健康確保対策の取組を推進してきた。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染の拡大と収束が繰り返されたこと等により、当連合会の事業活動も影響を受け、当連合会の主要事業である技能講習事業については、受講定員の制限をはじめ年間を通じて感染予防対策を講じなければならない状況にあった。

また、埼玉安全衛生表彰等については、3年ぶりに表彰式を開催するとともに、埼玉産業安全衛生大会も収容定員を50%としてリアル形式で開催した。

このほか、(公社)全国労働基準関係団体連合会埼玉県支部(以下「全基連支部」という。)として、「外国人技能実習制度関係者養成講習」、「過重労働解消のためのセミナー等に関する広報事業」などを推進してきた。

1 労働者の安全と健康の確保対策に関する事業について

(1) 技能講習・研修事業

埼玉労働局長の登録教習機関として、各種資格取得のための作業主任者技能講習や安全衛生推進者等養成講習を中心に、特別教育や安全管理者選任時研修等を適正に実施した。

令和4年度の講習実施状況は、新型コロナウイルス感染症の基本的な感染予防対策を徹底するとともに、受講希望者の多い特定化学物質等作業主任者技能講習については、引き続き外部会場を確保し臨時講習等を実施した。

実施回数は98回と計画(技能講習等69回、特別教育等19回)の約111%であった。

技能講習等の受講者数は、4,953人となり、前年比約101%となった。

令和4年度 各種技能講習、特別教育等の講習実績

講習名	実施回数		前年比	申込者数		前年比
	4年度	3年度		4年度	3年度	
技能講習・養成講習	79	84	94.0%	4266	4361	97.8%
特別教育・その他安全研修等	19	15	126.7%	687	533	128.9%
合計	98	99	99.0%	4953	4894	101.2%

各種講習ごとの受講申込者数は、表1「令和4年度各種技能講習等実施状況」のとおり。

表1 令和4年度各種技能講習等実施状況（令和4.4～令和5.3）

講習名		実施回数		前年比	申込者数		前年比
		4年度	3年度		4年度	3年度	
技能講習・資格取得講習	プレス機械作業主任者技能講習	4	4	100.0%	180	154	116.9%
	木材加工用機械作業主任者技能講習	1	1	100.0%	15	38	39.5%
	乾燥設備作業主任者技能講習	5	4	125.0%	211	144	146.5%
	特定化学物質・四アルキル鉛等作業主任者技能講習	24	32	75.0%	1793	2204	81.4%
	石綿作業主任者技能講習	2	2	100.0%	84	78	107.7%
	有機溶剤作業主任者技能講習	13	15	86.7%	861	789	109.1%
	鉛作業主任者技能講習	1	1	100.0%	42	21	200.0%
	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	10	6	166.7%	395	207	190.8%
	安全衛生推進者養成講習	11	11	100.0%	410	443	92.6%
	衛生推進者養成講習	8	8	100.0%	275	283	97.2%
小計		79	84	94.0%	4266	4361	97.8%
特別教育・養成研修等	産業用ロボット業務特別教育	3	3	100.0%	124	82	151.2%
	高圧・特別高圧電気取扱作業特別教育	1	1	100.0%	17	27	63.0%
	安全管理者選任時研修	7	7	100.0%	265	296	89.5%
	リスクアセスメント社内リーダー養成研修	2	2	100.0%	75	50	150.0%
	KYTトレーナー・リーダー研修	4	0	-	86	0	-
	衛生管理者受験準備講習	2	2	100.0%	120	78	153.8%
小計		19	15	126.7%	687	533	128.9%
合計		98	99	99.0%	4953	4894	101.2%

(2) 安全衛生大会等行事関係

① 埼玉安全衛生表彰の実施

・地区労働基準協会の推薦により実施した。

・連合会長賞表彰

労働安全の部 4事業場

労働衛生の部 3事業場

個人功労の部 5名

・表彰式は、令和4年7月5日(火)ブリランテ武蔵野にて開催した。

② 埼玉産業安全衛生大会の実施

・令和4年10月20日(木) 埼玉会館小ホールにて開催した。

コロナ禍での開催となり収容定員を50%とし「感染防止チェックリスト」に基づく感染対策を講じて実施した。参加者は230名。

・特別講演 「働く人々の睡眠と健康・安全」

～ワーク・スリープ・バランスの実現に向けて～

講師:労働安全衛生総合研究所

過労死等防止調査研究センター長 高橋 正也氏

・基調講演 「埼玉県の労働安全衛生をめぐる課題と対策」

～誰もが健康で安全に働くためには～

講師:埼玉労働局 北代 昌巳労働基準部長

③ 産業災害物故労働者慰霊参拝(10月28日 能仁寺 飯能市天覧山)

2 働く方々の勤労意欲の向上

優良労働者表彰を地区労働基準協会の協力を得て実施した。

表彰者 32名

・表彰式は、令和4年11月17日(木) ブリランテ武蔵野にて開催した。

3 全基連支部事業

(1) 外国人技能実習制度関係者養成講習

3コースの養成講習を次の日程で実施した。

① 技能実習責任者 8月23日 受講者 16名

② 技能実習指導員 8月24日 受講者 16名

③ 生活指導員 8月25日 受講者 12名

(2) 過重労働解消のためのセミナー等に関する広報事業

・ホームページ、労働基準ニュースなどにより広報実施

(3) 外国人労働者安全衛生管理支援事業にかかる周知広報

・ホームページ、労働基準ニュースなどにより広報実施

(4) 個別労働紛争の防止・解決のための労働法制普及・啓発事業にかかる周知広報

・ホームページなどにより広報実施

4 中央労働災害防止協会関連事業への協力

(1) 中小企業無災害記録証授与制度への協力

ホームページへの掲載など制度の周知に努め、令和4年度は、4事業場に授与された。

(2) 大会等への勸奨、協力

全国産業安全衛生大会 in 福岡(10月19日～21日)の開催。

(3) 全国ゼロ災運動推進協議会事業への協力

5 (公財)安全衛生技術試験協会事業への協力

労働安全衛生法に基づく免許試験の埼玉地区出張特別試験への協力

令和4年10月12日(水)～10月15日(土) TKP 大宮西口カンファレンスセンターにて実施した。

申請者総数計 全体1,746名、連合会受付の衛生管理者分1,478名

6 広報、情報提供に関する事業について

(1) 労働基準ニュースの発行・配付

機関紙である「労働基準ニュース」については、隔月(年6回)に発行した。

発行部数は約10,000部で、地区労働基準協会全会員のほか、県内の関係行政機関、労働災害防止関係団体、経済・商工関係団体、友好団体などに対して広く配付した。

(2) ホームページを活用した広報

ホームページをリニューアルし(令和4年9月)、より見やすい内容にする等広報機能の充実を図りました。

ホームページに講習会、セミナー等の情報を随時掲載し、広報を図った。

(3) 労働基準関係教育講習等案内(講習実施機関別計画表)

県内の主要労働災害防止関係団体の行う講習計画の周知案内用の「安全衛生教育計画表」を作成し、埼玉労働局・労働基準監督署並びに地区労働基準協会会員に対して配付した。

7 会議報告

(1) 定時総会

令和4年6月10日(金)、ブリランテ武蔵野にて開催。

(2) 理事会(3回)

第1回 令和4年5月13日(金) 連合会 研修室

第2回 令和4年6月10日(金) ブリランテ武蔵野

第3回 令和5年3月16日(木) 連合会 研修室

(3) 地区労働基準協会専務理事・事務局長連絡会議

令和4年12月2日(金) ブリランテ武蔵野

(4) 埼玉労災防協議会委員会等

令和4年7月5日(火) ブリランテ武蔵野